



刊夕日四月二

常盤文藝
心のひびき
さとう、きよ子
陽の散れて白くぞ光る墓石
のうすれし文字の儂なかり
けり
◇ 侘びしさにたへしもかねて
夕さりの墓に來りし我なく
なく
◇ まぼしさに目を閉ぢてみぬ
開けてみぬ朝の雪はあまり
に白く
◇ 静かなり風の風ざし朝の陽
に小さき雀の餌をあさり居

土の香草に香りの仄匂ふ淺
春の野路は親しきものかな
◇ よろこびを胸に秘めてぞせ
ららぎの音さやかなり淺春
の河
◇ 叛くにはあらねど君に文よ
せすわれ悲しみを覺ゆし日
より
◇ 高笑ひしたる後のやるせな
さふくみし花の白かりしか
な
◇ あなわかし道化役者も人の
子ぞ云ひて流せしなみだの
頬の
◇ 越方の悔に似らかなクロバ
の

木枯吹く日
小山テル
寒い日だ
日は薄く照つてゐるが
風は強い
氷の刃のやうな
鋭い風は
カラ／＼に街路を乾かし
やかましく屋根看板を打つ
どこからか新聞紙が
クル／＼畑つて來て
向ふの溝へ落ちた
時折車のさしる音が
淋しく響く

日刊 発行所 磐城セメント株式会社
〒970-0000 磐城
電話 六三〇〇番
社址 同上
電話 六三〇〇番
支店 同上
電話 六三〇〇番

可認物便郵種三第 (號四十二百二千一第) 開新日每盤常 (日曜日)

赤心堂病院
外科一般
耳鼻咽喉科
女性病科
×光線科
田町 電話四七五番

平町紺屋町(縣社通り)
美味評判 **イウ平食堂**
オの部電話四六〇番

加藤營業所
白銀(電話三二〇番)

貸家案内
字仲間町勤人向 金五、〇〇
同 同 同 金四、五〇
同 同 同 金八、〇〇
同 同 同 金一〇、〇〇
同 同 同 金五、五〇
同 同 同 金六、五〇
同 同 同 金七、五〇
同 同 同 金六、五〇
同 同 同 金八、〇〇
同 同 同 金八、五〇
字白銀町商人向 金六、〇〇
字舊城跡二ノ丸勤人向 金八、五〇
字大町貸間 同 金六、〇〇

梅毒 皮膚病 淋病 婦人病 専門
腸胃 十二指 腸虫病 専門
院病村松 町南平
電話七〇一

内科 小児科 花柳病科 (需應院入)
平町紺屋町
藤沼醫院
電話 五〇七番

美術袋物カバン類の御用は
ヨドヤ「堅い品」を求めなれ
当店に「飽く迄も「親切第一」を信条とします
小さくとも「堅い店」を標語とします
平町三丁目平銀行横
小店員入用

美術袋物
カバン
洋品雑貨

ヨドヤ雜貨店

動脈硬化症、腦溢血特效劑
青林山 中風靈藥
定價 一週分九〇 二週分一七〇 三週分二五〇
男女中風症 半身不隨 言語難澁 氣血不順等
他藥にて癒ざる人々是非御試用を勧めむ

代理店 **山野邊藥局**

セメント
壁用材料
コールタール
ペンキ塗料
板ガラス

磐城セメント株式會社
代理店 **西村屋藥舖**
平町三丁目(電三)

冷たい時の熱いお飲もの
美味しい香りの良い森永コ、アを召せ
國森永ミルクコ、ア 六〇夕罐入 五十錢
同 コ、アマミルク 同 三十錢

マツモトヤ
平町四丁目
電話二一四番

弟徳一儀病氣中の處二月卅日
午後六時半死去仕候間此段辱知諸
彦に御通知申上候也
追て葬送の儀は二月七日午後一時自宅出棺
大寶寺に於て佛式を以て執行可仕候
昭和三年二月四日

村上清一
外親戚一同

平町田町(横内醫院跡)
佐川齒科醫院
院長 齒科 佐川 涉
技工主任 平井 要三郎
(電七五九)

脚氣、淋病、梅毒、神經痛の
退痛散 特約店 **大平屋藥店**
平町一丁目
電話六四二番

ゴム底足袋
保久
學生洋服
品、メリヤス帽子
カバン、玩具

本館段ミ品質で
平町五丁目
モリタヤ
御満足を得る 電三五三番

磐城セメント會社特約店
久益屋商店
△良品廉賣し勝る商畧なし△
▽確實敏捷は釜屋の生命なり△
磐城小町五丁目 電話九番 一三九番

